

2月18日に、世界を股に掛けた自転車旅をしている友竹亮介さんの講演会を開催しました。

当日は旅の目的・魅力・思い出、そして友竹さんの人生観など盛りだくさんの内容でした。75人ほどの参

『玖波公民館学びのカフェ』と『ジュニアリーダー育成事業ドリーム講座』
合同企画
冒険家 友竹亮介さんの講演会を開催しました

新たな旅立ちにエールを送る

問い合わせ
玖波公民館 ☎577084



加者も熱心に聴いていました。講演後には、4月からの南北アメリカ大陸への旅に向けた壮行会を実施し、参加者全員で友竹さんにエールを送りました。

本の寄贈

広島西南法人会大竹支部

3月8日、公益社団法人広島西南法人会大竹支部から玖波小学校創立150周年を記念して、約100冊の本の寄贈がありました。榊田真理支部長は、「送った本などをきっかけにいろいろなことに興味をもってもらえたら」と言葉を送りました。



左から、榊田支部長、根石校長、岩岡虹汰図書委員長、加茂川正真元図書委員長、小城和之PTA会長

防犯ブザーの寄贈

防犯連合会



向井俊郎防犯連合会副会長(左)、小西教育長(右)

2月16日、市内小学校に入学する新1年生の安全確保のために、防犯連合会から210個の防犯ブザーの寄贈がありました。ありがとうございました。

ひな祭りの企画展に1万人

3月19日 下瀬美術館で開催中の企画展『下瀬美術館のひな祭り』の1万人目の入場を記念したセレモニーが行われ、広島市から訪れた白日子さん(9歳)に、谷藤史彦副館長から記念品が贈られました。白日子さんは、母親と祖母、弟と来館。「ミニチュアの貝合わせなどのひな道具がよかった」と喜んでいました。企画展は4月7日(日)まで開催。



左から理子さん、由紀子さん(母)、貴大くん(弟)

マルチひな壇、フラットファイルの寄贈

3月4日、株式会社四国銀行の教育機関寄贈型私募債「学び応援債～未来への絆～」による教育活動物品の寄贈式が小方学園で行われ、株式会社アサヒテクノロジーから、マルチひな壇2台とフラットファイル15冊が寄贈されました。ありがとうございました。



左から四国銀行大竹支店佐藤支店長、アサヒテクノロジー加藤相談役、アサヒテクノロジー伴丈取締役社長、真鍋校長と生徒・児童代表の武内優和さん、曾我美咲さん。

善行児童を表彰

問い合わせ

青少年育成センター(生涯学習課内)

☎285680

2月28日に、市青少年問題協議会による善行児童生徒の表彰が行われ、玖波小学校4年生の井原大雅くん、木寺蓮星くん、佐藤壱斗くんが、入山市長から表彰状と記念品を授与されました。下校時に3人が、坂道で自転車を押して歩いていた男性がバランスを崩し転倒した際に、道の真ん中に倒れた自転車を起こし、散らばったものを拾いました。また、男性が転倒した際にできた擦り傷に、所持していたばんそうこうを渡しました。

困っている人に対して主体的に声をかけ、力になろうと行動し、3人が協力して車道に倒れた自転車や荷物を片付けることにより、2次的な事故などを防ぐことができました。



表彰状を手にした佐藤壱斗くん(左)と木寺蓮星くん(右)
※井原大雅くんは欠席。

未来の地域リーダーを目指して

令和5年度

KOKOジュニアリーダーズクラブ

活動報告

問い合わせ

生涯学習課

☎285680

小学6年生から高校1年生までの参加者13人が共に活動しました。学校も学年も異なる仲間と体験活動やスキルアップ講座などを通して、未来の地域リーダーの力を身に付けました。



自然の家やさか

最初の顔合わせということでみんな緊張した様子でしたが、野外炊飯やレクリエーションを通して、すぐに仲良くなりました。



自然の家やさか

防災をテーマに県の自主防災アドバイザーを招き、災害をモチーフにした映画を鑑賞し、防災マップや消火器の使い方などを学習しました。

第3回 感染症拡大防止のため中止



広島市環境局施設部中工場

環境問題をテーマに、広島市のゴミ処理を担う工場と、未来の車作りについてマツダミュージアムを見学し学習しました。



パナソニック株式会社から講師を招き、環境問題をテーマに、電気からの持続可能な環境のあり方を学び、LEDライトの工作を行いました。

第4回 10月22日 自然の家やさか

第6回に行う企画を自分たちで協力しながら考えました。



マツダミュージアム

環境問題をテーマに、広島市のゴミ処理を担う工場と、未来の車作りについてマツダミュージアムを見学し学習しました。



大瀧神社・蜂ヶ峯総合公園・晴海臨海公園 など第4回目自分たちの考えた企画を実行しました。市内や隣町で興味あるスポットを探索し、楽しむことができました。また反省点も自覚することができ、よい学習となりました。

※令和6年度募集は5月号でお知らせします。